

芸創コラボ

名古屋市芸術創造センター連携企画公演

日本人のDNA

椿説曾根崎心中 夢幻譚

ちんせつ
そねざき
しんじゅう
むげんたん

「これは、毘」—— 何処へ行く、お初と徳兵衛

嵌められた若い二人の恋が迷走する

日舞と能の舞、オーケストラ、邦楽器の

コラボレーションが贈る平成の『曾根崎心中』——

第一部 伝統芸能の流れ「奈良から平成へ」

第二部 平成「椿説曾根崎心中夢幻譚」

2016年12月10日(土)

●11:00～ ●15:00～ ※開場は各30分前

名古屋市芸術創造センター

チケット／3,000円 高校生以下／1,500円 <全自由席>

事業団友の会会員・障がい者手帳をお持ちの方は2,700円

※購入時に会員証または障がい者手帳をご提示ください。(事業団前売りのみ)

主催／財団法人名古屋市文化振興事業団 [芸術創造センター]

(一社)セントラル愛知交響楽団

共催／愛知芸術文化協会(ANET)

後援／名古屋市教育委員会

問合せ先／名古屋市芸術創造センター TEL052-931-1811

セントラル愛知交響楽団 TEL052-581-3851

チケット取扱場所／

名古屋市芸術創造センター TEL052-931-1811

(休館日(原則月曜日)を除く9:00~20:00)

名古屋市文化振興事業団チケットガイド TEL052-249-9387

(平日9:00~17:00/チケット郵送可)

※名古屋市文化振興事業団が管理運営する文化施設窓口でもお求めいただけます。

セントラル愛知交響楽団 TEL052-581-3851

チケットびあ TEL0570-02-9999(Pコード453-909)

助成／平成28年度文化庁劇場・音楽堂等活性化事業

文化庁
Agency for Cultural Affairs, Government of Japan

託児サービスをご利用ください。

未就学児(満1歳以上)対象

お子様一人あたり託児500円。

公演1週間前までに芸術創造センターまで

お電話でお申込みください。

名古屋市芸術創造センター

TEL052-931-1811



五條美佳園／お初

五條流師範。名古屋市民芸術祭特別賞(奨励賞)を受賞。北文化小劇場伝統芸能共育コーディネーターを務める。
〈コメント〉お初の人柄や心中に至るまでの心情を私なりに掘り下げ、お客様にお伝えできるよう演じ踊ることができたらと思います。セントラル愛知交響楽団の皆様との素敵な演奏の中で、徳兵衛さんと心情を共有しながら曾根崎心中の世界観をお見せできるよう頑張ります！



五條園八王／徳兵衛

五條流師範。名古屋市民芸術祭特別賞(奨励賞)を受賞。東京新聞主催全国舞踊コンクールで2位受賞。日本大学芸術学部卒業。
〈コメント〉徳兵衛役を演じさせていただくこととなりました。徳兵衛になりきり、少しでも皆様に残る徳兵衛を演じることが出来れば...と思っております。精一杯心を込めてつとめて頂きたいと思っております。



五條智奈／九平次

五條流師範。日本舞踊の発展を目指して活動している。
〈コメント〉曾根崎心中という、日本文学を代表する愛の物語を、日本舞踊とオーケストラのコラボで演ずるという斬新な試みにとどてもわくわくしております。九平次は、徳兵衛の敵役であり、徳兵衛を騙す役どころです。陥れたり、嘘や裏切りなど、普段の生活にはない感情をどのように踊りで表現するかというのが、難しいところになるかと思っております。



和久荘太郎／神

シテ方室生流能楽師。涌宝会(ゆうほうかい)(同門会)主宰。和久荘太郎 演能空間(個人演能会)主宰。
〈コメント〉日本の芸能の源流である「能」独特の、自己のエネルギーを内向きに圧力をかける表現が、他の音楽・芸能と舞台を共にしたときに、どのような化学反応を起こすのか、能役者として未知の領域に踏み込むようで、刺激的です。「現在の自己」を見つめ直すきっかけになることでしょう。

天満屋の遊女・お初と平野屋の手代・徳兵衛は恋人同士。お初を横取りしたい九平次の悪巧みに嵌められた徳兵衛は、お初と共に究極の選択を迫られる。「大坂中に自らの正義を知らしめたい」徳兵衛の命を懸けた願いは、どのように大坂の人々に届けられるのか。二人の思いをオーケストラと邦楽器が奏で、日舞と能が舞い踊る。初のコラボレーションが描き出す、お初・徳兵衛二人の恋が向かった先は—?

第一部 伝統芸能の流れ「奈良から平成へ」

- ①能
連吟『鶴亀』涌宝会社中
仕舞『玉之段』衣斐愛(シテ方室生流能楽師)
- ②箏曲正絃社
『蓬莱島縁起』(野村正峰作詞・野村祐子作曲)
箏・十七絃・三絃／箏曲正絃社幹部会員
尺八／野村幹人 琵琶／細川華鶴子
- ③端唄
『正調名古屋甚句』華房流 華の会

第二部 平成『椿説曾根崎心中夢幻譚』

椿説曾根崎心中夢幻譚
 原作／近松門左衛門
 台本(第二部)／長谷川侑紀
 演出補／五條園美、野村祐子
 舞台監督／牧村紀男(ステージクルーインパクト)
 照明／平博章(ステージクルーインパクト)
 音響／犬塚裕道(ステージヴァンガード)
 舞台美術・チラン等デザイン／村田直哉
 大道具／ステージクルーインパクト・伽藍堂



箏曲正絃社



五條流園美の会



山本雅士／演出・指揮・作曲

セントラル愛知交響楽団音楽主幹。ナゴヤシティプラスアンサンブル主宰。
〈コメント〉今回は和風バレエと言えるものです。舞台上は幻想的な日舞と能の舞い、花道では三味線、琵琶、オーケストラピットでは洋楽器、邦楽器といった究極の和洋のコラボレーションです。音楽も和洋の新しい挑戦をしました。



五條園美／振付

現代に生きる日本舞踊をテーマに取り組んだ「五條園美リサイタル」も、2015年6月には名古屋能楽堂にて第24回を迎えた。「芸術創造賞」、「名古屋市民芸術祭賞」、「名古屋市民芸術奨励賞」、「愛知県芸術文化選奨文化賞」を受賞。南山大学、名古屋芸術大学非常勤講師。五條流理事。



野村祐子／箏

3歳で初舞台、14歳より作曲を始める。箏リサイタル、オーケストラ共演、NHKFM放送などの演奏、学校関係、各地三曲団体への指導など全国的に活躍。名古屋市民芸術祭賞・市芸術奨励賞など受賞。愛知芸術文化協会副理事長、正絃社合奏団主宰。2002年、父野村正峰より正絃社二代家元を継承。



華房小真／端唄・三味線

端唄 華房流華の会 二代目家元。ANET会員。名古屋邦楽協会実演家会員。日本小唄連盟会員。ピクチャー小唄奨励賞市丸賞受賞。
〈コメント〉近松門左衛門の大当たり、恋慕ものがたり、曾根崎心中を新しく魅力的な視点で、素晴らしい舞台、出演者の皆様と一緒させていただくのは、私にとって、とても恐れ多くもあり光栄でございます。



華房真子／三味線

端唄 華房流華の会 宗家。小唄 蓼派 蓼満佐竜の会 会主。甚富華と正調名古屋甚句を拓める会代表。熱田神戸節・どどー保存會会長。お座敷唄「華の会」を38年前に発足し、15年前に端唄 華房流 華の会を創流。名古屋市青年大学等非常勤講師も務めるなど、様々な分野で活動し、日本文化の伝承のため、力をいれている。



細川華鶴子／琵琶

2005年日本音楽集団入団、同2012年退団。古典、現代曲、ジャズ、ポピュラー、劇中演奏、朗読とのコラボ等、幅広く活躍。ヨーロッパ・アジア公演にも参加。近年「グループ・ななほ」を結成し、活動中。
〈コメント〉『曾根崎心中』を日舞、お能、洋楽器、邦楽器と異種で多用な合体で、どの様になるのか、とても楽しみです。



野村幹人／尺八

1984年生れ。野村峰山(尺八家)・野村祐子の長男。幼少から邦楽に親しみ中学生より尺八を学ぶ。桐朋学園芸術短大芸術科、専攻科・研究科卒業。NHK邦楽技能者育成会最終55期卒業。東京邦楽コンクール3位入賞、日本現代音楽協会賞受賞。作曲、編曲も手がけ、邦楽界の若手奏者として活躍中。



柳こう介(白濱航)／語り

1985年生まれ。銀之城一座座長 柳家三亀介の次男として生まれる。福祉専門学校卒業・保育園の保育師の傍ら一座の活動(主に獅子舞・大正琴演奏)。祖父(舟木淳)の主催する朗読教室に通いながら活動を広げる。
※琴城流大正琴・師範